

教育委員会主催講座のご報告



【1月】



☆明生大学 1/18 (木)

『見逃さないで！脳卒中のそのサイン』と題して、長崎県立大学シーボルト校看護栄養学部 准教授 山口 多恵 氏をお迎えして講座を開催しました。

脳卒中の種類や症状、発症した時の体のサインを見逃さず早期治療が大切であることを学びました。健康が一番ですね♪



☆さざんか教室1/25 (木)

『味噌玉づくり』と題して、原味噌醤油店 原 直美 氏をお迎えして講座を開催しました。【味噌玉】は、味噌にだし、乾物（わかめ、野菜）をまぜ、1食分ずつに丸めて（直径3cmほど）出来上がりです。お湯をかけるだけで、すぐにお味噌汁を食べることができます。

寒い今の季節におすすめの一杯です。



出来上がった味噌玉

【2月】



☆明生大学 2/8 (木)



『レコード鑑賞会』と題して、音浴博物館 館長 中村 昌彦 氏をお迎えして講座を開催しました。

当日は、音浴博物館所蔵の16万枚あるレコードの中から、昭和30年・40年代の懐かしい曲を沢山かけていただきました。

レコードならではの温かく奥行きのある音で、当時の記憶が思い出され、至福の時間を過ごすことができました。

☆明生大学 閉講式

今回の講座終了後、『明生大学』の閉講式を行いました。本年度は、5月から2月まで月1回（計10回）全て開催することができ、のべ241名の多くの方に受講していただきありがとうございました。

来年度は、5月から開催予定です。【広報さざ】や【佐々町ホームページ】にて、ご案内を予定しています。是非一度、参加してみませんか♪



特別講座『さざ歴史再発見』を開催しました 1/13 (土)・1/20 (土)・2/3 (土)

今年度の特別講座は、『肥前』をテーマに歴史講座を3回開催しました。

第1回、第2回は、郷土史家 朧 由典 氏をお迎えして、『肥前陶磁器や佐々皿山の歴史』・『佐々町と加藤民吉』にスポットをあてご講演いただきました。肥前の国がなぜ陶磁器製造が盛んになったのか、加藤民吉はどのような縁で佐々町で修業できたのかなど様々な歴史的背景をふまえて学びました。



講師 久村氏

第3回は、佐世保地区連合史跡保存会 会長 久村 貞男 氏をお迎えして、『肥前の鳥居』と題して講座を開催しました。肥前地方に、肥前鳥居とよばれる一風変わった鳥居があります。鳥居にまつわる歴史や寄進した領主、民の想いを知り学びました。

のべ62名と多くの方に受講していただきありがとうございました。



講師 朧氏